

同志社大学の傾向と対策

★出題パフォーマンス(種類・形式・分野)★

- ① 全学部統一が1日間(2/5)、学部個別が5日間の6種類の問題がある *流行する単元・テーマあり(7~10種類)
 昨年の流行は … 大航海時代(4日程)、西欧の植民活動(3日程)、朝鮮王朝(3日程)、北方民族(2日程)、五経(2日程)、
 科学技術(2日程)、イラン史(2日程)、ラテンアメリカ独立(2日程)、世界恐慌対策(2日程)、アフリカ独立(2日程)
- ② 75分 = 大問3問で地域や時代はバランスが良く偏りなし、西洋:東洋=2:1 か 1:2
- ③ 受験日によって選択や正誤の形式に傾向あり … 2/5の正誤がやや難問となりました!
- ④ 空所補充 … 大量語群からの用語選択と一問一答 *とりあえず、語群を見ずに空所を埋めるべし!
- ⑤ 年代当て … 有名事件&戦争の年代並べ替え *近年、減少傾向にある(1日程で1問程度)
- ⑥ 正誤問題 … 2~3文正誤(1~2行程度:やや難)・間違い探し・四択もあり(用語の間違いではない概念的なものが難問)
- ⑦ レベル … 山川用語集頻度4以上(赤字)が8割程度、正誤問題でもハイレベルはいらない、戦後史は頻度2~3あり
- ⑧ 文化史は、部分的な出題も多いが、同年に2問程度の文化史だけの大問で出る
 2019年は2.5問、2018年は1.5問、2017年は3問、2016年は1.5問、2015年は1.0問、2014年は1.5問
- ⑨ 戦後史は、過去の他学部に出題された内容がほとんど … スライド式
 *戦後史だけの大問は同年に3日程(過去6年のうち、2/7は4年、2/9は5年、2/10は4年でいずれも3年連続で出題されている)
- ⑩ 文化史と戦後史はどちらが怖い? … 前述の学部は「戦後史」を捨てることはできないが、コンスタントに出題されているのは、間違いなく文化史だ! 平均16%が文化史なので注意は必要!

★傾向から読む絶対対策★

- ① 同一学部・日程で同じ単元や分野やテーマの出題はほとんどなし。ただ、2~3年おきに類似したテーマや分野はある!
 → 志望学部の過去問にこだわるのは愚策、ただ、形式や出題方法・地域に目を通すことは必要(内容は当てにしない)。
- ② 志望学部の過去問4年分の研究 → 「出題されている地域・国」の違う時代・単元が出題されやすい!
- ③ スライド出題 … 過去4年分の他学部の問題と酷似したテーマや単元が出題される傾向がある
 → よって、他学部の問題4年分の大問をチェックし、志望学部はまだ出題されていない分野・単元を解くべし
- ④ 空所選択補充 50%・一問一答記述 or 年代 10%・文章正誤問題 40%(四択と正誤組み合わせ)
 → よって、空所補充の一問一答は絶対、私立基礎レベルの正誤問題の学習徹底(関学・南山・中央・明治の過去問適用)。
 *歴史用語の概念的な正誤や社会経済の正誤は難問、正直落としても合否に関わらないので焦らない
- ⑤ 本年度に狙われやすい国や地域(流行)が 2/5・2/6・2/7(最初の3日間)の入試問題から見える
 → 本年度入試問題の入手絶対! または、どうしても同志社という受験生は学部こだわらず、複数受験をせよ!
- ⑥ 中国史は、同年・同一学部とも同じ単元はあまり出題されないので、まだ出題されていないモノを狙え! 準備せよ!
- ⑦ 全体的に出題されやすい単元や地域・テーマが偏っているので当てやすい! 「6か年データ」から頻出単元をチェック!

★ここを狙え！同志社はここが好き★

西洋史はここ

- ①ギリシア・ローマ史(政治&文化) ②ローマ=カトリック盛衰とルネサンスと宗教改革(キリスト教にこだわれ！)
- ③大航海時代と三角貿易と西欧列強の植民活動 ④西欧&東欧絶対王政 ⑤革命史(英・米・仏・露)
- ⑥イタリア戦争～オーストリア継承戦争までの戦争史 ⑦19世紀の欧米諸国の動向(特にナポレオン1・3世)
- ⑧産業革命からの社会主義運動と政党 ⑨東西交流史(ヒトとモノの移動 *移民など)
- ⑩ラテンアメリカ史(アメリカ文明～19世紀の独立)

東洋史はここ

- ①インド史全時代 ②朝鮮半島史(～朝鮮戦争) ③イラン史(～WW I)
- ④トルコ史 & エジプト史 & パレスティナ史(セルジューク朝～戦間期のアジア・アフリカの民族運動)
- ⑤植民地化される南アジアと東南アジア～戦後の独立運動と独立戦争 *バトナムが多い *戦後史もあり
- ⑥イスラームの成立～領土拡大・地域的大分裂の王朝史 ⑦北方遊牧民族史
- ⑧アフリカ史(西サハラ・スワヒリ語～アフリカ分割・戦後の独立)

中国史はどうする…

- ①儒学・仏教の出題多い ②魏晋南北朝・唐・モンゴル帝国・明・清末～日中戦争が過去6年の出題単元
- ③社会経済・貿易・文化関連問題が多い